

令和3年度施策運営目標に対する行政評価

令和4年5月

関西広域連合

関西広域連合施策運営目標期末評価について

1 趣旨

関西広域連合では、広域連合委員会が全委員の合意を原則とし、広域連合議会とともに、関西全体の広域行政を推進している。

また、事務の遂行にあたっては、広域連合協議会からの意見等を踏まえ取り組んでいる。

こうした体制を基本に、行政評価については、客観的な施策目標・指標のPDCAサイクルの強化を図り、より効果的・効率的な広域行政運営及び施策の企画立案に活用するため、自己評価方式による施策運営目標評価を実施している。

2 自己評価の実施主体

本部事務局及び各分野事務局（以下「担任事務局」）がそれぞれの担任事務に応じて自己評価方式で実施する。

3 自己評価の方法

広域計画に基づく中長期的な戦略的課題の設定をした上で、年度ごとにおける施策推進上の目標を設け、事業の達成状況及び効果を把握

し、必要性、効率性、有効性などの観点から自ら評価を実施し、その結果を事務事業に反映する。（単年度評価・実績評価）

- ・担任事務ごとに達成目標の設定を行い、評価を行う。
- ・中間評価及び期末評価を実施し、期末評価については、外部有識者から意見聴取を行った上で最終評価とする。

【評価と基準】

- A 達成（設定した目標を達成）
- B 部分達成（設定した目標のうち一部達成）
- C 未達成（設定した目標が未達成）

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の全てを中止又は延期したものは「評価なし」とした。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりの実施が困難となった事業については、総括表において各評価の横に「※」をつけた。

令和3年度施策運営目標評価結果に対する外部有識者からの主な意見

各分野事務局等で行った自己評価に対して 同志社大学 新川達郎 名誉教授 より意見を聴取した。
主な意見は以下のとおり。

◆主な意見

- ・ 関西広域連合にしかできないことを評価に表すことで、広域連合の取組を幅広く知ってもらえるため、アウトプット、アウトカムの正しい設定が重要になる。
- ・ 住民や市町村、関係団体等に直接的に影響を与える施策については構成府県市が実施していることから、関西広域連合は構成府県市の取組に対する伴走支援のあり方等、間接的にどのような刺激をしていくかについても考える必要がある。
- ・ 関西広域連合において実施する事業を検討するに当たっては、何をターゲットとし、具体的にどのような成果をあげていくのかストーリーが見えるよう工夫をすることが重要である。

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価		
				アウトプット	達成数値・アウトカム	
広域防災	1 大規模広域災害を想定した広域対応の推進	1 関西防災・減災プラン(総則編、地震・津波災害対策編等)の見直し	関西防災・減災プラン(総則編、地震・津波災害対策編等)の改訂	A	A	
		2 災害時相互応援協定を締結している九都府市等と相互の訓練参加や情報交換	訓練・情報交換会実施回数:3回	A	A	
		3 南海トラフ地震を想定した広域応援訓練、緊急物資円滑供給連携訓練	訓練満足度:85%以上	A	図上訓練 89.0% 実働訓練 96.0%	
	2 災害時の物資供給の円滑化の推進	1 関西における災害時の円滑な物資供給の実現に取り組みため、民間事業者等との連携強化を図り、「緊急物資円滑供給システム」の実効性を確保	満足度:85%以上	A	A	
		1 災害時帰宅支援ステーション事業の普及啓発、帰宅困難者対策訓練(図上)の実施	①協力店舗数:12,000店舗 ②訓練参加団体数:15団体	A A ※	12,136店舗 31団体	
		2 防災担当職員向け基礎研修及び災害救助法等専門研修	研修理解度:85%以上	A	A	
	3 防災・減災事業の推進	3 防災イベント等への出展	出展ブースへの来場者数:900人	A	A	
		4 防災庁創設に向けた「防災行」の必要性について国民的な理解を深めるため、防災イベントでのPRやセミナー等を開催	防災庁創設に関する、国、国民、関係機関等の理解深化	A	A	
						900人以上
						—

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価			
				アウトプット	達成数値・アウトカム		
広域医療	1「関西広域救急医療連携計画」の推進	1 関西広域救急医療連携計画推進委員会の開催	広域救急医療連携の充実	A ※	A	—	
		1 ドクターヘリ運航事業の実施・支援	ドクターヘリレジストリへの参加基地病院数 (6病院対12 1病院増)	A	C	5病院	
		2 ドクターヘリ関係者会議を開催し、諸課題について調整・検討及び研究	円滑かつ効果的な広域救急医療体制の構築	A	A	—	
		3 広域連合管内のドクターヘリ基地病院と連携し、OJT等の実践的な研修を実施	ドクターヘリ搭乗医師・看護師数:251名 (対12 7人増)	A	A	272人	
		4 フライドクター及びびフライトナースが参加するドクターヘリ基地病院交流・連絡会を開催し、研究発表、情報交換等を実施	連絡会議参加者数:28人	A	A	42人	
		5 ドクターヘリ普及・啓発イベントの実施	見学会アンケート満足度:80%以上	A ※	評価なし ※	見学会中止	
	2 広域救急医療体制の充実	6 近畿ブロック周産期医療広域連携検討会を開催し、広域連携の取組状況、ドクターヘリの運用等について情報共有	周産期医療の連携体制の構築		A	A	—
		1 感染症対策に係る情報共有及び新型コロナウイルス感染症拡大に伴い生じた医療機関の課題調査等の実施	構成府県の医療機関の状況把握		A	A	—
		2 災害医療コーディネーター等に対する研修会実施	研修満足度:80%以上		A	A	93.3%
		3 近畿府県合同防災訓練等、広域的な災害医療訓練実施	連合管内参加DMAT数:30チーム		B	評価なし	事業不参加
		4 特殊災害に係る体制構築に向けた検討、情報共有	特殊災害への対応力向上		A	A	—
		5 広域災害救急医療情報システム(EMIS)の入力訓練等の実施	通信訓練参加府県市:5府県市以上		A	A	7府県市
	4 課題解決に向けた広域医療体制の構築	1 薬物乱用防止対策に係る研修会、担当者の実施	担当者参加者の満足度:80%		A	A	100%
		2 広域医療連携に係る調査及び広報	担当者参加者の満足度:80%		A	A	100%

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価		
				アウトプット	達成数値・アウトカム	
広域観光・文化・スポーツ振興 (観光振興)	1 「KANSAI」を世界に売り込む 2 新しいインバウンド市場への対応 3 安心して楽しめるインフラ整備の充実 4 推進体制の充実	1 KANSAI国際観光YEAR事業として「ゴールデンズポーツイヤーズ」をテーマにWEB、PR冊子等により情報発信を実施	訪日検討層の訪問西意向率:32.4%	A	A	34.1%
		2 訪日観光客の増加が期待できる市場に対して観光プロモーションを実施し、関西への誘客を図るための情報発信	官民連携による海外メディア招聘及び情報発信、Web商談会等への出展回数:3回	A	A	10回
		1 情報発信サイト「The KANSAI Guide」により関西の見所をタイムリーに発信し、新たな観光需要を創出	掲載動画アクセス回数:16,000,000回	A	B	15,560,000回
		1 通訳案内士の登録業務の実施及び人材育成のためスキルアップ研修の実施	・通訳案内士研修受講者数:200人 ・習熟度:80%以上	A	A	589人 93.7%
広域観光・文化・スポーツ振興 (文化振興)	5 関西文化の振興と国内外への魅力発信	2 新たな周遊ルートの作成や受入環境の整備の実施	広域観光・周遊ルートの商品造成数:年1商品	A	A	3商品
		1 官民一体で設立した広域観光DMO「関西観光本部」による観光プロモーション等の戦略的実施	官民連携による海外メディア招聘及び情報発信、Web商談会等への出展回数:3回	A	A	10回
		1 「関西文化の日プラス」として、関西の文化施設の無料開館を実施	「関西文化の日プラス」以外にも、美術館・博物館に行きたいと思う回答者:80%以上	A	A	94.9%
		2 関西エリアの文化芸術に関する構成府県市の支援策や相談窓口等を関西広域連合のホームページで発信	「関西の文化芸術関係者に向けた支援や相談窓口について」ページビュー数:2,000ビュー以上	A	C	1,035ビュー
広域観光・文化・スポーツ振興 (文化振興)	6 連携交流による関西文化の一層の向上 7 関西文化の次世代継承 8 情報発信・連携交流支援・人づくりを支えるプラットフォームの活用 9 新たな関西文化の振興	1 歴史文化遺産をテーマに文化庁地域文化創生本部等と連携したフォーラムの開催 ・世界遺産・日本遺産等の一体的な情報発信	来場者の世界遺産への関心向上:80%以上	A ※	評価なし ※	アンケート中止
		1 関西地域の文化団体や指導者等と連携し、次代を担う子供たちが伝統文化・生活文化を体験できる教室を開催	オンライン教室の参加者数及び動画の視聴者数:300人以上	A ※	A	486人
		1 文化庁の関西本格移転や大阪・関西万博等に向け、関西からの文化発信事業を検討する「はなやが関西・文化戦略会議」開催 ・新・関西観光・文化振興計画(仮称)の策定	ウイズコロナ・ポストコロナに対応した文化振興策等についての意見を得る	B ※	B ※	—
		1 関西の古典芸能や地域の伝統芸能、舞台となった場所等を紹介する動画を作成、WEB配信	動画の視聴者数:10,000人以上	A	A	69,331人
		2 観光分野と協同し、関西文化をPRする機会を設定	実演の場の設定:2団体以上	B ※	評価なし ※	実演の場中止

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価		
				アウトプット	達成数値・アウトカム	
広域観光・文化 ・スポーツ振興 (スポーツ振興)	「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催支援	1 「ワールドマスターズゲームズ2021関西」をはじめとした生涯スポーツ大会への参加を勧奨するため、スポーツ活動への参加を促すキャンペーン等を実施	WMG2021関西認知度：全国25% 近畿50%	B ※	—	
		2 関西ニアマスターズ大会の開催を支援	参加人数：600人以上	評価なし	中止	
		3 ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会が実施する「インターカレッジコンベンション2021」の支援	参加チーム：20チーム以上	A	A ※	22チーム
		4 新型コロナウイルスに負けない活気ある関西を取り戻すため、日々の運動習慣の促進と定着を図るスマートフォン等を活用したウォークイベントを開催	参加人数：2,000人以上	A	A	7,385人
	2 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現	1 関西圏域内の総合型地域スポーツクラブ等の小学生を対象としたスポーツ交流大会の実施 ・構成府県市開催の「スポーツ障害予防講習会」や「他分野リンクイベント」を「冠称事業」として実施	・スポーツ交流大会への全構成府県市から選手参加 ・スポーツ障害予防講習会等参加者数：500人以上	A ※	C	5府県市 中止
		2 国際競技大会やスポーツイベント等の情報発信及びホームページによる障害者スポーツに関する情報発信	ホームページアクセス数：700ビュー	A	A	1,084ビュー
		3 障害者競技種目の体験会を大型商業施設などPR効果の高い会場で開催	参加者の満足度：80%以上	B ※	A	86.0%
		4 スポーツ振興に積極的な企業やスポーツを通じて健康経営に積極的に取り組む企業等に対する表彰を実施	全構成府県市から応募	A ※	C ※	8府県市
	3 「スポーツの聖地関西」の実現	1 世界ハラ陸上に向けて、アスリート育成練習会、障害者スポーツ体験会を開催	参加者満足度：80%以上	B ※	A	93.8%
		2 関西圏域内で開催される国際競技大会や全国大会、スポーツイベントなどを掲載したホームページを運用し、指導者・ボランティア情報やスポーツツーリズム情報を一体的に発信	ホームページアクセス数：38,000ビュー	A	A	49,175ビュー
		3 ハラパワーアフィニング及びボッチャ、パラ水泳の育成練習会の開催	参加者満足度：80%以上	B ※	A	87.5%
		4 普遍的なコーチング技術について、国際競技大会等で実績のある指導者を招聘し、関西圏域内のスポーツ指導者に向けた講習会を開催	参加者の理解度・満足度：80%以上	A	A	97.9%
	4 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	1 関西圏域内で開催される国際競技大会や全国大会、スポーツイベントなどを掲載したホームページを運用し、指導者・ボランティア情報やスポーツツーリズム情報を一体的に発信	ホームページアクセス数：38,000ビュー	A	A	49,175ビュー
		2 周遊プログラムとして開発したサイクリングルートを活用したイベントを開催	参加者数：300人以上	A	A	528人

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価	
				アウトプット	達成数値・アウトカム
広域観光・文化・スポーツ振興 (ジオパーク推進)	1 多様な広域観光の展開による関西への誘客	<ul style="list-style-type: none"> 国内外に向けた観光プロモーションによるPR ジオパークを巡る周遊観光促進 ジオパークに通じた人材の育成 	ジオパーク拠点施設への入込客数:33万人以上	A	B 43万人 ※
		1 関西スタートアップ・エコシステムに係る情報発信戦略の策定、ポータルサイトの作成・運営、情報発信等の実施	—	A	A
		2 「Bio Japan」等へのブース出展等を行い、関西のポテンシャル等を発信	Bio Japanマッチング件数:参加企業数×6倍以上	A	A
		3 ものづくり企業の医療機器分野への参入を支援するための相談事業の実施	相談件数:250件以上	A	B
		4 「グリーン・イノベーション」研究成果企業化促進フォーラムの実施	参加者数:200人以上 マッチング件数:フォーラム発表数×5.5倍以上	A	A
広域産業振興	1 関西の優位性を活かしたイノベーション・イノベーション・創出環境・機能の強化 2 高付加価値化による中堅・中小企業等の成長 3 個性豊かな地域魅力を活かした地域経済の活性化 4 関西を支える人材の確保・育成	5 新事業の創造とその実証の場を関西各地で展開し、その取組をショーケースとして国内外に発信	—	A	A
		1 公設試験研究機関の一体的な運用にむけた取組や入札から出口までシームレスに企業を支援する広域的フラットフォーラムの構築	産業技術支援フェア参加者数:250人以上 「かんさいラボサマーチ」アクセス数:23,000件以上	B	B
		2 プラスチックに代わる素材や製品の開発に向けた情報提供や研究開発支援、新たに創出された製品の販路拡大支援等	情報発信セミナー・公設試験等による技術シーズ発表会とマッチング会・開発製品等の展示商談会等の総来場者数:1,000人以上	A	A
		3 支援情報等ニューノーマルな時代に必要な情報を発信	Webセミナーの視聴回数:1,000回以上	A	C
		1 デザインや実用性に優れた関西の工業製品等の産業資源をばしめとする関西の魅力やポテンシャルを国内外に発信	「GRAFT14」ホームページアクセス件数:4,300件以上	C	C
1 人材の確保・育成策について検討する人材検討会を運営するとともに、域内の大学、企業等の取組で参考となる情報を「from NOW ON KANSAI」として発信	産業人材 ホームページ アクセス件数:2,600件以上	A	A		

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価	
				アウトプット	達成数値・アウトカム
広域産業振興 (農林水産部)	1 地産地消運動の推進による域内消費拡大	1「おいしい！KANSAI応援企業」の登録推進、紹介ページ作成、産品販売イベント等の実施	登録企業数:162社 (対前年度比114%)	B ※	B ※ 157社
		2 出前授業の実施、学校給食への関西広域連合域内特産農林水産物の提供	域内特産農林水産物提供学校:21校	A	A 70校
		3 府県域を超えたイベント支援等による直売所間交流の促進	直売所間交流回数:10回	B ※	C ※ 6回
広域産業振興 (農林水産部)	2 国内外への農林水産物の販路拡大	1 事業者向けの海外輸出セミナーを開催し、輸出に向けての機運を醸成、各種情報を発信	参加者アンケートで「役に立った」と回答した割合:80%	A	A 92%
		2 首都圏等の大型量販店や外食産業等の食品関係バイヤーと域内事業者とのWEB型マッチング商談会を開催	成約率:10%	A	A 11%
		3 「都市農村交流サイト」の運営と情報発信の強化	民間旅行サイトへの掲載施設数:150件	B ※	C ※ 90件
企画調整 (イノベーション推進)	1 産学官連携によるイノベーションの強化・推進	2 都市農村交流に関するアドバイザー人材バンクを構築し、要請に応じて派遣 ・都市農村交流の優良事例をホームページで公開、広く発信・周知	活動優良事例掲載数:7件	B ※	B ※ 6件
		1 関西健康・医療創生会議における健康・医療データの収集・連携・利活用の推進及びこれまでの新型コロナウイルス感染症対策の検証と今後の防止策の検討、啓発	新型コロナウイルス感染症対策の検証や今後の防止策を検討するシンポジウム等の参加者数 ・年1,000人	A	A 1,000人

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価		
				アウトプット	達成数値・アウトカム	
広域環境保全	1 地球温暖化対策	<ul style="list-style-type: none"> 経済団体、関西以外の広域連携団体とも連携し、関西夏のエコスタイルキャンペーンを実施するとともに、関西エコオフィス運動を広く展開するため、エコオフィス宣言事業所を募集 構成府県市、経済団体、関西以外の広域連携団体との情報共有 地球温暖化防止活動推進員と地域センターの意見交換会の実施 	エコオフィス宣言新掲言事業所数:20事業所以上	A	A	
		<ul style="list-style-type: none"> 次世代自動車の普及啓発の実施 効果的な施策推進を実施するための情報収集及び意見交換の実施 	「次世代自動車への関心が高まった」回答率:80%以上	A ※	A	
		<ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活用した先進事例等の情報共有、地域における再生可能エネルギー導入の担い手となる人材育成のため研修会を開催 	研修会等参加者の再エネ導入への意欲向上度:90%以上	A	B	
	2 自然共生型社会づくり (生物多様性の保全)	<ul style="list-style-type: none"> 関西の活かしたい自然エリアの普及・啓発のためのモデルコースの作成及び公表 	エコツアーモデルコースの作成:7コース	A	A	
		<ul style="list-style-type: none"> 関西地域カワウ広域管理計画(第3次)に基づき、生息動向調査実施、対策検証事業の広域展開・計画作成支援の実施 	被害対策に取り組み構成府県:6府県	A	A	
		<ul style="list-style-type: none"> ニホンジカや外来獣対策の推進のため、委託制監督員の監理能力向上講座の実施、受託者育成プログラム等を実施 	ニホンジカや外来獣等対策に関する理解が深まったとする講座参加者の割合:90%以上	A	A	
	3 循環型社会づくり (資源循環の推進)	<ul style="list-style-type: none"> マイボトルスポットMAPの登録店舗等の情報更新、WEBサイトの管理及び若い世代を対象とした利用促進イベントの実施 様々な広告媒体での3Rの取組発信 	マイボトルスポットMAP新掲登録数:50以上	A	A	
		<ul style="list-style-type: none"> 幼少期の環境学習の指導者を育成するための研修会等実施 地域特性を活かした環境学習プログラム等を通じて交流型環境学習事業実施 環境保全活動と金融とのつながりに関するオンラインセミナー実施 	理解が深まったとする参加者割合:90%以上	B	A	
	企画調整 (プラスチェック対策)	1 プラスチェック対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> プラスチェック代替品の社会実装に向けたモデル事業実施 プラスチェックごみ散乱状況推計モデルの検証、地域の取組評価に活用する手法の調査 プラットフォーラムの運営による関係各主体と課題の情報共有及びプラスチェックごみ抑制に向けた連携・協働のための意見交換等 	プラットフォーラムで共有した情報を有益と回答した参加者:6割以上	A	A
		1 エネルギー政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォーラムを開催し、産官学が連携して、課題の共有や解決策、具体的な水素実装の取組みを検討 エネルギーに関する構成府県市間の情報共有、国への提案等 	交流会の累計参加者数:80人(交流会:計5回)	A	A
企画調整 (エネルギー政策推進)	1 エネルギー政策の推進			A	A	
				A	A	

令和3年度各分野事務局等施策運営目標の期末評価について（総括）

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)	目標数値・アウトカム	評価		
				アウトプット	達成数値・アウトカム	
企画調整 (広域インフラ)	1 広域交通インフラ機能強化、整備促進	1 道路や空港・港湾、リニア中央新幹線等について、国への要望や建設促進大会等を実施	広域インフラ整備の推進	A	A	—
				A	B	ミス件数:1
資格試験・免許	1 資格試験、免許事務の着実な推進	1 試験委員との密な連携のもと問題チェックを強化 2 免許申請に対して正確かつ迅速な免許等の交付、非行免許所有者に対する厳正な対応と准看護師への再教育研修の適正な実施	出題ミスの件数:0 免許交付処理の標準処理期間の維持:30日以内	A	A	30日以内を維持
				A	A	91%以上
広域職員研修	1 幅広い視野を有する職員の養成及び業務執行能力の向上 2 構成団体間の相互理解及び人的ネットワークの活用 3 効率的な研修の拡大	1 政策形成能力研修を合宿形式、集中講義形式により実施 2 研修本会場と他会場をインターネットで結んだ「WEB型研修」の実施	受講者の理解度:90%以上 WEB型研修実施数:5研修 受講者の理解度:90%以上	A	A	21研修 97%
				A	B	—
地方分権改革推進	1 分権型社会の実現に向けた効果的取組の推進	1 国の事務・権限の移譲に向けて関係府省に対し、地方分権改革に関する提案募集等による提案・協議の実施 地方分権改革を進めるための新たな戦略検討に取り組み 2 政府機関等の地方移転及び機能向上を推進 政府機関と構成団体等の連携事業について情報共有 政府機関等の移転の進捗状況等の情報発信 3 近畿市長会、近畿府県町村会をはじめ管内の市町村代表者等との意見交換を実施	提案募集の実現率:前年度以上 地方分権改革の新たな戦略を検討・提言 政府関係機関を含めた複数の団体の連携促進 政府機関移転に関する取組の認知度向上 意見交換会の定期的な実施 市町村への情報提供件数:12件	A	A	32件
				B	B	—
				A	A	—
企画管理	1 官民連携の推進 2 情報発信の推進	1 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会報告書での提案について、流域の府県市と課題整理を実施 万博開催の効果を関西全域に波及させるため、連絡会議を開催 「関西女性活躍推進フォーラム」・「関西SDGsプラットフォーム」の設置・運営 ホームページ上のイベント情報の充実、メールマガジン、フェイスブックを活用した情報発信、多様な広報媒体の活用、イベントにおけるPR活動の実施	流域構成府県市と連絡会議を開催 関西における様々な課題への対応と官民連携の取組の推進 ①ホームページ閲覧数:2,400,000回 ②メールマガジン登録者数:2,700人 ③フェイスブックフォロワー数:880人 ④後援名義使用件数:32件	A	A	2,305,507 ビュー 4,428人 855人 35件
				A	B	※

※新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりの実施が困難となった事業

評価	アウトプット	アウトカム
A	74	64
B	14	12
C	1	8
計	89	84